



伊藤英明
 加藤あい
 海東 健
 香里奈
 伊藤淳史
 杏子
 國村 隼
 藤 竜也

原作:佐藤秀峰
 原案・取材:小島輝一
 『海猿』(小学館 ヤングサンデーコミックス)

脚本:福田 靖

音楽:佐藤直紀

主題歌:JOURNEY
 『Open Arms』(Sony Music Direct (Japan) Inc.)

監督:羽住英一郎

制作:島山千広/阿部秀司
 武政克彦/島谷能成
 企画:関 一由/朝野 徹
 プロデューサー:臼井裕嗣/安藤義広
 タイプロデューサー:竹内蘭一
 撮影:佐光 朗 照明:水野研一
 録音:田中靖志 美術:相馬直樹
 装飾:船田哲光 編集:松尾 浩
 音楽効果:張崎憲治 水中撮影:佐野哲郎
 VFXスーパーバイザー:石井敦雄 ダイニングコーディネーター:金城正則
 スクリプター:甲斐哲子 監督補:近藤一彦

撮影協力:海上保安庁
 制作プロダクション:ROBOT
 制作:フジテレビジョン・ROBOT・ポニーキャニオン・東宝
 配給:東宝

©2009 FILM TELEVISION / ROBOT / PONY CANYON / TOHO
www.umizaru.jp

DVD Blu-ray 各巻 120分 202985-202

カッコつけてちや、
 命は救えない。

海猿

カミザル



この夏、「踊る大捜査線THE MOVIE」のスタッフが贈る感動の海洋エンターテインメントが誕生する!!

INTRODUCTION

徹底したリアリティ重視のキャスティングが実現

すべての海上保安官の中で、わずか1%の人間しか到達し得ない人命救助のエキスパート〈潜水士〉。若き海上保安官14匹の〈海猿〉が、50日に及ぶ壮絶な訓練の中で育んでいく信頼と友情、そして愛を描く映画「海猿 ウミザル」。この映画の製作にあたり、キャストには映画に登場する主人公たちと同様の資質が求められた。主人公・仙崎大輔には、サーフィンやダイビングの趣味を持ち、実際に自分もマスターダイバーのライセンスを持つ伊藤英明。今まで幅広いキャラクターを演じ分けてきた彼が、潜水シーンも全編吹き替え無しで挑戦するなど全く新しい表情をこの映画で見せる。また、海東健、伊藤淳史を初めとした個性豊かな他の訓練生たちのキャストも、撮影開始前に実際の潜水研修を約2か月にわたり実施、潜水テクニックを完全マスターして映画のリアリティを裏付ける。そして、彼ら訓練生を厳しく指導する主任教官役の藤竜也も、自身が持つマスターダイバーライセンスの腕をいかし、自ら危険な水中撮影にスタントなして挑んだ。大輔と恋におちるヒロインには、加藤あい、CMやドラマでの多様な表情を持つ彼女の魅力がスクリーンに初登場。また、香里奈、杏子ら様々な分野で活躍がめざましい女性キャストの競演も、話題を呼んでいる。

「踊る」スタッフが挑む熱き感動の物語

監督は、「踊る大捜査線」シリーズの世界観を本広克行監督と共に創りあげた羽住英一郎が、エンターテインメントの全てを知り尽くした演出を見せる。原作は、「ブラックジャックによろしく」のヒットが記憶に新しい佐藤秀峰が、それ以前に「週刊ヤングサンデー」に連載し好評を博した伝説的作品「海猿」。今でも根強いファンを持ち、既に累計120万部の売上を誇る。そして、作品世界をひととき輝かせる主題歌には、ロック界の一時代を築いたJOURNEYの不朽の名曲「Open Arms」。男たちの熱いドラマを、そして男女の切ない恋を盛り上げている。

史上初、海上保安庁が撮影に全面協力!

リアリティとスペクタクル感あふれる映像を撮影するため、海上保安庁全面協力体制のもと、各管区、海上保安大学校を始めとし、巡視船「はかた」「ふくえ」等7隻、巡視艇2隻、ヘリコプター3機が稼働。結果、日本映画史上類を見ない海中、洋上撮影が可能となり、クライマックスシーンが実現した。



STORY

海上保安大学校で、人命救助のエキスパート〈潜水士〉になるための研修を受ける仙崎大輔(伊藤英明)。大輔は、主任教官・源(藤竜也)に工藤(伊藤淳史)とパディを組むように命じられる。ダイビングのマスターライセンスを持つ大輔と違い、工藤は常に足をひっぱる存在だったが、二人は教官から出される数々の厳しい訓練を着実にこなしていった。

ある日、大輔はファッション雑誌の編集者・環菜(加藤あい)と知り合い、二人は急速に近付いていく。環菜には、明確な自分の意思で人生の目的に一歩一歩前進している大輔が、魅力的に思えたのだ。

しかし、ある日工藤が不慮の事故で命を落としてしまう。それ以来、ショックのあまり大輔は、潜ることが出来なくなってしまう。人命救助の理想と現実と直面する大輔に、源は「最前線に楽しい事なんか無い」と冷酷に告げる。そして、自分を見失ってしまった大輔の中に居場所を感じられなくなってしまった環菜も大輔のもとを去って行く。最終訓練の日、源は訓練過程で大輔とトップ争いを続けていたライバルであるエリート海上保安官・三島(海東健)を、新たな大輔のパディに指名する。そして…

海底で、彼等を待つ予想外の危機!
〈生か死か〉——大輔は、究極の選択を迫られる!!

